

大学案内

2024

看護学部看護学科

NURSING
UNIVERSITY

探 知 看
る。る、る



石川県公立大学法人

石川県立看護大学

Ishikawa Prefectural Nursing University

石川県立看護大学の 8 つの魅力

Ishikawa Prefectural Nursing University

なりたい自分をサポートする環境が整っています。

01 看護師・保健師の ダブルライセンス

学生全員が看護師・保健師の受験資格を取得できる全国的にも数少ないカリキュラムを実施。2つのライセンスを持つことで仕事の幅が広がります。

02 学生1人あたりの 教員数

学生1人あたりの教員数は北陸三県の看護系大学では最大級。複数担任制を採用し、教員と学生の距離が近く相談しやすい環境です。

03 手厚い進路支援

4年生には学生10名程度に1名の進路アドバイザーを配置し、進路と国家試験をきめ細かくサポートしています。

04 石川県内に広がる 多様な実習先

実践の場での教育を重視し、入学早期から体験学習を導入しています。医療機関、保育施設、福祉施設など70以上の実習施設を確保しています。

05 電子教科書の導入

令和5年度の新入生より、これまでの紙の教科書に替えて電子教科書を全面的に導入し、学生のための教育デジタル化を推進しています。

06 大学院での キャリアアップ

卒業後に本学の大学院で看護管理者や教育者・研究者を目指すことができます。博士前期課程には助産師のライセンスを取得できる助産実践コースもあります。

07 国際的な視点での 看護の学び

イリノイ大学(米国)、全北大学(韓国)、チェンマイ大学(タイ)等と学術協定を締結し、海外看護研修を実施しています。研修旅費の助成制度もあります。

08 学びに適した 立地と環境

本学のあるかほく市は大手出版社の「住みよさランキング」で上位にランクされ、自然豊かな環境にありながら、車・電車での金沢へのアクセスも便利です。

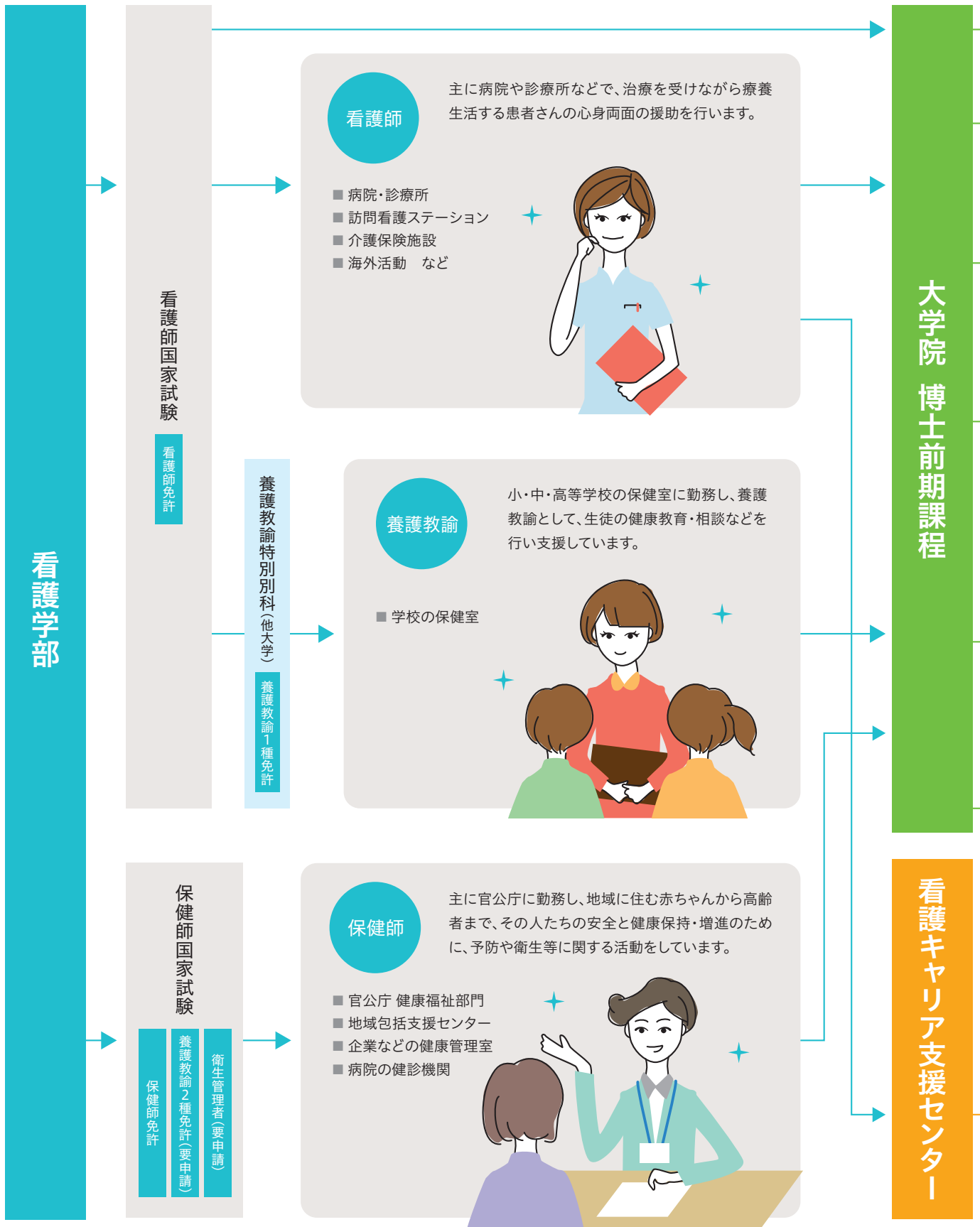


Contents

- | | | | |
|----|----------------------------|----|--------------------------|
| 2 | 8つの魅力 | 18 | 卒業後の進路 |
| 4 | 未来への道はひとつじゃない | 19 | 学生サポート／キャンパスカレンダー |
| 6 | 夢をかなえた先輩たち | 20 | 教員紹介 |
| 8 | 学びの特徴 | 21 | 入試情報／入学金および授業料など |
| 9 | 実習の流れ | 22 | 学長メッセージ |
| 10 | 4年間の学び | 23 | エデュケーションル・フィロソフィー |
| 12 | キャンパスライフ／学生の日 | | アドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー |
| 14 | キャンパスライフ／国際交流・学生自治会・サークル紹介 | | ディプロマ・ポリシー |
| 16 | キャンパスマップ | | |

Your Future 未来への道はひとつじゃない

社会のニーズの高まりから看護職の可能性はどんどん広がっています。
なりたい自分になれる環境がここにあります。



看護の専門性の追求

看護教育を支える教育・研究の場で高度な専門的知識・技術・実践能力を備えた看護職者を育成します。

- 医療機関
- 教育・研究機関



官庁企業

厚生労働省の技官や企業のエデュケーターとして社会に貢献します。

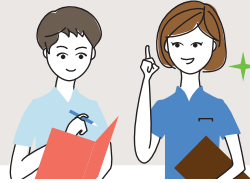


専門看護師 (CNS)

水準の高い看護ケアを目指し、特定の分野の深い知識や技術を持ちます。多職種との調整、看護者への教育、研究活動も行います。

実務経験通算5年以上

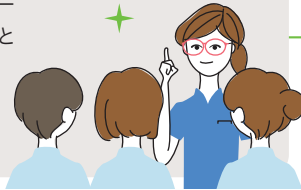
※令和6年度は専門看護師コースの募集はありません。



認定看護管理者

看護管理者として、創造的に組織を発展させる能力を有する者。病院や介護老人保健施設の副院長・看護部長をはじめとする管理者、訪問看護ステーションの所長等、組織のトップとして活躍しています。

実務経験通算5年以上



国家試験 助産師

助産師免許

助産師

女性の一生を通じて支援を行います。特に、出産の介助や、妊娠・出産・産後の女性や赤ちゃんに対し、健康に関する教育・育児相談や家族支援を行っています。

- 病院
- 診療所
- 助産所
- 助産師教育機関 など

開業が可能



認定看護師

特定の看護分野において、熟練した看護技術や知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいいます。看護現場の中で実践・指導・相談の3つの役割をもち、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献します。

- 感染症管理 (2014年度、2015年度、2016年度、2020年度、2021年度、2022年度開講)
- 認知症看護 (2017年度、2018年度、2019年度開講)

大学院 博士後期課程

研究者



看護を深く探究し、新たな知見を見出して未来を創ります。

- 大学教員
- 医療機関 医療職/研究職/研究員
- 民間企業 研究職

看護部長

民間企業の学術職

中央官庁の技官

海外での活躍

Interview 夢をかなえた先輩たち

本学の卒業生は看護のスペシャリストとして、国内外で活躍しています。

それぞれの目指す道に向かい努力を続ける先輩のお話には、これから看護を学ぶ皆さんが夢を見つけるヒントがありそうです。



看護師

患者さんの個別性に合わせて、
より良い看護を提案・実践していきたい

周手術期の看護や長期に渡って治療をされている患者の看護を行っています。患者さんが、より良い状態で退院できるように、他職種と連携し、患者さんも交えて退院後の生活を考えることができるところが魅力だと思います。

現在の職場を選んだ理由は、当院の教育的・目標が、私が理想とする看護師像と合っており、ここに就職すれば自分のなりたい看護師に近づけると思ったからです。今後は、患者さんの個性に合わせて、より良い看護を自分から提案し実践できるようになりたいです。



金沢大学附属病院
廣瀬 ひなのさん
(2021年卒業)



看護師

在宅看護に魅力を感じ看護大学へ
利用者さんやご家族の意向を大切に
頼られる看護師になりたい

セコムとしま訪問看護ステーション

若林 衣代子さん
(2021年卒業)

訪問看護師として利用者さんのお宅に伺い、体調確認や医療的ケア、清潔ケアの介助などを行っています。新卒で訪問看護師になるには病院で経験を積めないことが不安だったので、研修制度が充実している就職先を探しました。訪問看護師の魅力は利用者さんやご家族とじっくり関われることです。利用者さんがこれまでどんな人生を歩んできたのか、どんな性格なのか、どう過ごしているのかなど、お話をよく聴いたり、いろいろなことを推測したりするのが楽しいです。



看護師

知識と技術を身につけ、
成長を実感することが
自信につながっています

石川県立中央病院
尾角 新太さん
(2021年卒業)



周術期における術前のケアから退院支援まで、患者さんと幅広く関わることができ、やりがいを感じています。先輩方にも温かく見守っていただき、自身のペースで少しずつ知識と技術を身につけ、成長を実感することで自信にも繋がっています。



助産師

石川県立中央病院
洞庭 真由さん(2021年卒業)



大学時代の実習で 産婦さんに寄り添う助産師さんの 姿に憧れ、この道へ

学部時代の母性の実習で授乳がうまくいかない褥婦さんとかかわり、母乳育児をもっと深く学びたいと思い、母乳育児に力を入れている石川県立中央病院に就職しました。

現在は、切迫早産、前置胎盤、妊娠高血圧症候群などで入院している妊婦さんへのケア、外来での妊婦健診の介助、母乳外来（見学）、分娩介助（見習い）、分娩時の間接介助、児受け、帝王切開後の術後管理、褥婦のケア、新生児のケア、授乳介助、搾乳指導や調乳指導、沐浴指導などの育児指導を行っています。



保健師

金沢市役所 福祉健康局 元町福祉健康センター
河端 優佳さん(2020年卒業)



地域の方々が健康な日々を送れるように 元気な時から様々なサポートを 行っています

赤ちゃんから高齢者まで、幅広い世代の地域住民に対して保健指導や健康管理を行っています。具体的には、赤ちゃん訪問での発育発達の確認、健康診査や電話相談での必要な情報の提供、地域の健康教室での講話などです。保健師は地域の人たちが健康な日々を送れるよう、元気な時からサポートしています。地域の方々の話を聴き、健康を維持するための目標や改善策を一緒に考え、その後の生活に寄り添っていけることは、保健師として働くことの魅力の一つだと思います。



養護教諭

輪島市立門前西小学校
宮田 麻衣さん(2020年卒業)



子どもたちの健康を守ることができる 高い専門性をもった 養護教員を目指しています

現在の業務は来室者の対応や健康診断、保健指導、掲示物の作成、職員研修、給食の準備、掃除分担当の作成、学校行事の準備など様々です。小規模校のため保健以外の仕事がたくさんありますが、どんな仕事も可愛い子どもたちのためであると考え、責任感を持って積極的な姿勢で取り組んでいます。養護教諭の一番の魅力は、可愛い子どもたちと関わることができることです。怪我や体調不良で来室した子どもたちから「ありがとうございました」と言ってもらえた時、やりがいを感じます。



大学院生

石川県立看護大学大学院 博士前期課程
実践看護学領域 成人看護学分野
加藤 克典さん(2014年卒業)



新しい看護技術の研究開発に興味を持ち 大学院へと進学しました

本学を卒業後、看護師としての臨床経験を経て、看護についてより学びを深めたいと思い大学院への進学を決意しました。本学の大学院を選んだのは、看護理工学など、新しい看護技術の研究開発に興味を持ったことがきっかけです。入学後は、様々な専門分野の方々と研究についてディスカッションを行い、充実した日々を送っています。人の役に立つ仕事がしたいと思い看護の道を選びましたが、初心を忘れず、研究成果を臨床に還元できるように努力したいと思います。

学びの特徴

看護学部看護学科

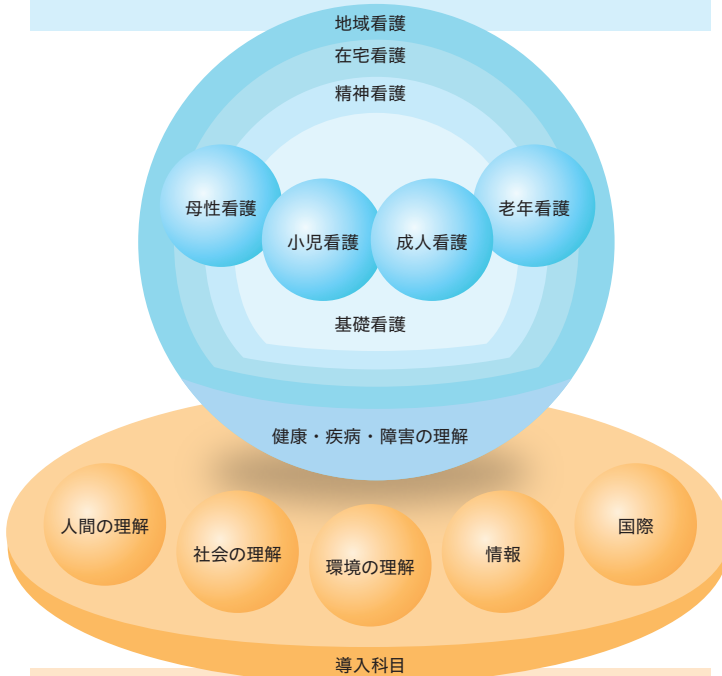
教育カリキュラム



看護学を学ぶための基礎となる「人間科学領域」と看護学の専門教育である「看護専門領域」を体系的に統合した効率的なカリキュラムを編成しています。また、目指す分野や進路に応じた専門知識を効率的に学べるよう選択科目を配置しています。

看護専門領域

看護に必要な専門的な理論と知識、技術を系統的・段階的に学び、看護学の発展を目指して成長を遂げることができるように、「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の5つの分野から構成しています。



人間科学領域

看護対象者や人々が生活する社会・環境への理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会に対応し、活躍できる能力の修得と人間形成を目指し、看護学を学ぶ基盤を築きます。

看護専門領域

看護の発展

さまざまな看護専門分野の中から、自分の目的や興味に従って学びます。また、各自が決めたテーマに沿って、担当教員の指導を受けながら論文にまとめる「卒業研究」も行います。

看護の実践

これまで学んできた看護専門領域の学習を基礎に、さまざまな健康レベルや、ライフサイクル各期の人々の健康問題を解決するために必要な看護を実践する能力を育成します。

看護援助の方法

ライフサイクル各期における対象性と健康課題、看護問題に対応する看護方法と、看護の場の機能に応じた看護方法を融和して展開する能力を育成します。

看護の基本

看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術を学び、看護専門職としての基本的な能力と態度を養います。

健康・疾病・障害の理解

人間の生命現象、健康の保持と増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みを学びます。

人間科学領域

国際

英語、ドイツ語、中国語、ロシア語を学ぶことができます。国際的な視野から健康問題や看護問題をとらえ、国際社会でも活躍できる思考力と語学力を養います。

情報

情報通信機器やマルチメディアの発達に伴う高度情報社会に対応できる知識・技術と保健・医療・看護分野のデータの統計情報処理に必要な能力を養います。

環境の理解

人間工学や地球環境に関する科目です。人々の生活と自然環境とのかかわりや人間と環境との共生について理解を深めるとともに、自然科学的思考の基盤を養います。

社会の理解

社会の仕組み、人と社会環境とのかかわりについて理解を深め、社会科学および文化人類学的な視点で保健・医療・福祉・看護が抱える諸問題を考察する能力を養います。

人間の理解

人間の存在意義や本質を洞察し、コミュニケーションの知識・技法を修得することを通して、他者の気持ちに共感できる人間性を育みます。

看護学実習

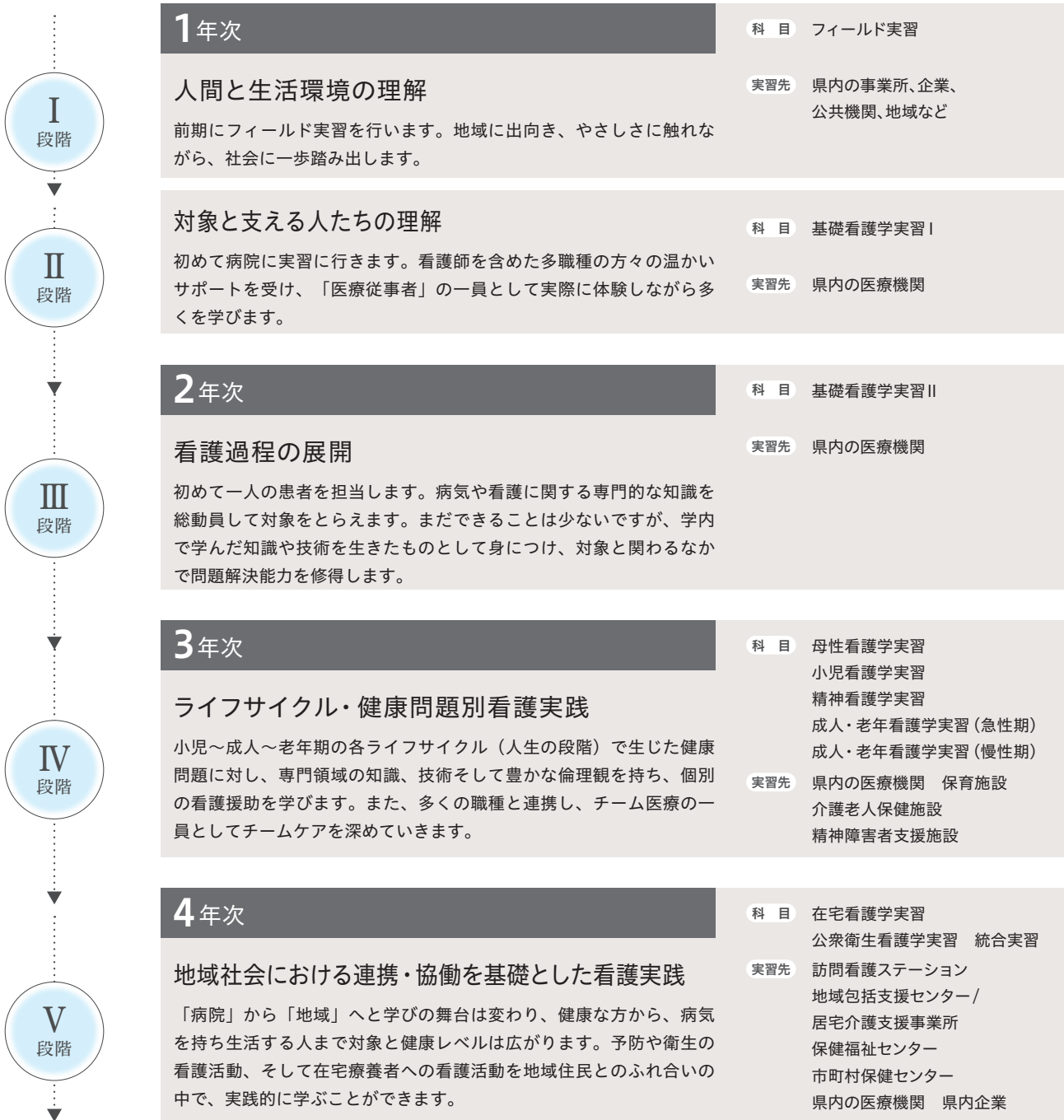
講義・演習を通じて看護に必要な理論と知識、技術を系統的・段階的に学びます。この学びの進捗状況に応じて実習を段階的に進めることで、実践能力を高めます。また、人々の健康ニーズの多様化や看護の場が拡大していることに対応し、幅広く実習科目の目的に沿った演習の場を確保しています。

■実践能力を高める段階別の実習

様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、早期からの体験実習を導入しています。実習科目は、講義や演習の進み具合に対応して、段階的・反復的に進めることにより、看護専門職としての実務能力を高めることができるように5段階で構成しています。

■石川県全体が私たちのキャンパス

本学では、様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、入学早期から体験実習を導入しています。実習施設は人々の健康ニーズの多様化と看護活動の場が拡大していることに対応し、医療機関、保育施設、福祉施設など70以上を確保しています。また、広く県内企業等にも実習の場を確保できるように努めています。



4年間の学び

看護学部看護学科

1年次

基礎を学び、看護の扉を開ける

初めて学ぶ看護の基礎。
グループ活動や実習で理解を深める



増田 美空さん

まずは、看護に関する基礎的な知識を身につけます。高校までの学習とは異なり、新たな分野の学習であったため知識や技術の習得が思うようにいかないと感じることも多かったです。しかし、クラスメイトとのグループ活動を通して様々な意見を聞いていく中で、次第に学習の仕方や考え方がわかるようになり、より多くの知識を学びたいという気持ちが強くなりました。11月に行った基礎看護学実習Iでは、対象者の生活の場がどのように整えられているかを知ることができました。講義で学んだ知識や技術とのつながりがみえ、さらに学びを深めたいと感じました。

前期(2023年度前期時間割実績)

は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	看護学概論	1Q 感染管理学 2Q 法と社会	A・B 英語 I		
火	1Q 解剖生理学	心理学	社会学	1Q 生物学(選択科目)	
水	1Q 物理学(選択科目)	代謝と栄養	1Q 生活援助論 I ※一部、5限まで演習を実施		
木		フィールド実習 ※一部、3限までゼミを実施			
金	1Q 化学(選択科目) 2Q 疾病・障害論 I	解剖生理学演習	アカデミックリテラシー	国際看護演習 I (選択科目)	

後期(2022年度後期時間割実績)

は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	疾病障害論 II A	3Q 国際看護論(選択科目) 4Q 地域看護学概論	ロシア語(選択科目)	3Q 医療人類学(選択科目)	社会福祉論
火	A 解剖生理学演習 B 健康体力科学 健康体力科学演習		B 解剖生理学演習 A 健康体力科学 健康体力科学演習		ドイツ語(選択科目)
水	1Q 生命倫理学	人間病態学	3Q 生活援助論 II 4Q フィジカルアセスメント		ヒューマンヘルスケア(選択科目)
木	B 英語 II A 情報処理学	A 英語 II B 情報処理学	薬理学		
金	3Q 公衆衛生学	中国語(選択科目)	3Q フィジカルアセスメント 4Q 人間病態学演習 I		国際看護演習 I (選択科目)



2年次

対象と向き合い、看護の力を育む

実習や大学祭を通して仲間や
地域の方との距離が縮まった



寺田 絢咲さん

2年生になると、注射器を用いた演習を行うなど、より専門的な講義や演習が増えます。また、看護師だけでなく保健師分野の科目も充実し、幅広い分野の学習ができます。夏休み明けには初めて一人の患者さんを担当する実習があり、とても緊張しましたが、患者さんとの関わりの中で「この方にとっての看護とは何か」を先生や指導者さんと相談しながら摸索し、自分なりの答えを持てたことがとても嬉しかったです。学生生活では、大学祭の企画・運営に委員長として携わりました。学業や実習との両立が大変で苦しい時期もありましたが、仲間や先生方、地域の方々との距離がぐっと縮まり、最高の大学祭を開催できたことが一番の思い出です。

前期(2023年度前期時間割実績)

は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	1Q 成人看護学概論 2Q 老年看護学概論	人間工学	診療補助技術論 I・診療補助技術論 II	ヒューマンヘルスケア(選択科目)	
火	A 保健統計学	B 保健統計学	1Q 人間病態学演習 II		[2・3年次配当科目] 臨床心理学(選択科目)
水	A・B 英語 III	1Q 精神看護学概論 2Q 成人看護方法論 I	【2・3年次配当科目】 フィジカルフィットネス(選択科目)		
木	看護過程論	疫学			
金	[2・3年次配当科目] 哲学(選択科目)	[2・3年次配当科目] 英語講読(選択科目)	疾病・障害論 II b		国際看護演習 I (選択科目)

後期(2022年度後期時間割実績)

は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月		英会話(選択科目)	診療補助技術論 I・診療補助技術論 II (※2023年度以降科目変更あり)		
火	4Q 小児看護学概論	精神看護方法論	3Q 老年看護方法論 I 4Q 老年看護方法論 II	3Q 疾病・障害論 III	
水		3Q 成人看護方法論 II 4Q 成人看護方法論 III	4Q 母性看護学概論	疾病・障害論 II C	ヒューマンヘルスケア(選択科目)
木	3Q 教育学(選択科目)	3Q 在宅看護学概論 4Q 在宅看護方法論	3Q 疾病・障害論 V	3Q 疾病・障害論 IV	
金	英語 IV(選択科目)	3Q 公衆衛生看護方法論 I 4Q 公衆衛生看護方法論 II	4Q 公衆衛生看護方法論 II 演習		

POINT 電子教科書の導入

学生のための教育デジタル化を強化！
令和5年度の新入生より、
これまでの紙の教科書に替えて
電子教科書を全面的に導入しました。



【電子教科書導入に期待される効果】

- ①デジタル社会に対応する学生のスキルの向上。
 - ②教育現場のデジタル化推進による学習環境の整備。
- ・学生の事前学習・自己学習の時間確保(いつでも、どこでも見ることができ).
 - ・複数教科書を横断で幅広く検索できることや動画での解説が見られるなど、より効率的かつ、理解度が深まる学習が可能。
 - ・大学、実習施設等への重い教科書の持ち歩きがなくなるなどの負担軽減。

3年次

ライフサイクルにあったケアを熟考し、
看護の奥深さに気づく

患者さんを通して自分に向き合い、
成長につなげる



船塚 省吾さん

3年生前期は、紙上事例で看護展開を学びます。課題が1、2年次より多いですが、看護展開をしっかり行うことで、後期のIV段階実習に活かすことができました。実習では、各領域の特徴をもつ患者さんを受け持ちます。自分の弱点を見つけ、その弱点に対してどのように対処するかを考え、実践することが大事だと学びました。患者さんを通して自分にも向き合うことによって、自己を高め、苦手を克服するための努力の必要性を実感し、成長につなげることができました。うまくいかいかないかは別として、自分のなかに湧き出る想いに挑戦することが大事だと感じました。ぜひ仲間や先生と相談しながら、看護学実習を楽しんでください。

前期(2023年度前期時間割実績) は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月	1Q 生理人類学	1Q 健康観経論 2Q 公衆衛生看護方法論III	母性看護方法論・母性看護方法論演習		ヒューマンヘルスケア (選択科目)
火	1Q 精神看護方法論演習 2Q 公衆衛生看護方法論演習		1Q 成人看護方法論演習I 2Q 成人看護方法論演習II		[2・3年次担当科目] 臨床心理学(選択科目)
水	1Q 老年看護方法論演習		[2・3年次担当科目] フィジカルフィットネス(選択科目)		
木	2Q 臨床薬理学	1Q 保健医療福祉論 2Q 家族看護論			
金	[2・3年次担当科目] 哲学(選択科目)	[2・3年次担当科目] 英語講義(選択科目)	疾病・障害論II b		国際看護演習I (選択科目)

後期(2022年度後期時間割実績)

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月		IV段階実習 研究方法論 在宅看護方法論演習			
火		IV段階実習 研究方法論 在宅看護方法論演習			
水		IV段階実習 研究方法論 在宅看護方法論演習			
木		IV段階実習 研究方法論 在宅看護方法論演習			
金		IV段階実習 研究方法論 在宅看護方法論演習			

4年次

修学の集大成 卒業研究に取り組み、
看護の未来へと踏み出す

教員や友達のサポートで看護職への
一歩を踏み出すことができた



田中 愛莉さん
(2022年度卒業)

4年生は学生から看護職へ移行する大切な期間だと感じています。そのため、統合実習などチームにおける看護師の役割を学ぶ実習や看護職になるための国家試験勉強があります。また、臨床研究の力を身につける卒業研究があります。第V段階実習、卒業研究、就職活動、国家試験の勉強を並行して行うことは大変ですが、先生方から親身なアドバイスを頂いたり、友達と互いに励ましあいながら成長し続けることで乗り越えることができました。気軽に相談できる先生や励ましあえる友達が近くにいることは、この大学の強みだと思います。

前期(2023年度前期時間割実績) は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月		公衆衛生看護学実習 在宅看護学実習 卒業研究			
火		公衆衛生看護学実習 在宅看護学実習 卒業研究			
水		公衆衛生看護学実習 在宅看護学実習 卒業研究			
木		公衆衛生看護学実習 在宅看護学実習 卒業研究			
金	公衆衛生看護学実習 在宅看護学実習 卒業研究				国際看護演習I (選択科目)

後期(2022年度後期時間割実績) は選択科目

	1時限目 (9:00~10:30)	2時限目 (10:40~12:10)	3時限目 (13:00~14:30)	4時限目 (14:40~16:10)	5時限目 (16:20~17:50)
月			3Q コミュニティ政策論 卒業研究		
火	3Q 認知症高齢者ケア論(選択科目)		3Q 緩和ケア論(選択科目)		卒業研究
水	3Q 子供の発達支援論(選択科目)		3Q 思春期健康論(選択科目)		卒業研究
木			3Q 地域精神保健看護論(選択科目)		卒業研究
金	3Q クリティカルケア看護論(選択科目)		3Q 災害看護論		卒業研究

学生の日

キャンパスライフを楽しむ2年生と3年生の一日を紹介します。

授業や演習で忙しい毎日ですが、プライベートも充実しています！（スケジュールは一例です）

2年生
LIFE
STYLE



医療系の職業に興味があり、看護師を目指して入学しました。目標は手術室ナース。男子学生は少なめですが、みんな仲良くて楽しく過ごしています。服装は温度調節ができるように心がけています。

自宅 or 一人暮らし？

金沢の自宅から車で通学



庭田 陽平さん

7:00 起床



8:00 自宅を出発



8:40 大学に到着

金沢の自宅から、車で約40分かけて通っています



9:00 授業

2年生は授業が多く、専門科目も本格的にスタート



10:30 休み時間

友だちとしゃべっていることが多いです



12:10 昼食

学食でランチ。日替わりランチがおすすめです



13:00 演習

ユニフォームを着ると身が引き締まります



16:30 自習

情報処理演習室や図書館で課題に取り組みます



18:00 アルバイト

自宅近くの飲食店で働いています



24:30 就寝

就寝までは動画を見たり、趣味のピアノを弾いたりして過ごします

3年生
LIFE
STYLE

7:00 起床



8:15 自宅を出発



8:30 大学に到着

ふだんは徒歩通学。放課後の予定にあわせて車で通学することも



9:00 授業

グループワーク。授業の感想をスマホで提出することもあります



12:30 昼食

売店でパンを購入。友だちと談話室でおしゃべりしながらランチ



13:00 演習

ユニフォームに着替えて演習。10月からは実習が始まります



16:30 サークル

「子育て応援隊ひよっこ」に所属。読み聞かせする本をセレクト



17:00 自習

図書館で課題。タブレットを使って授業の資料などを確認



18:00 帰宅

近くのドラッグストアで買い物。夕食は自炊をしています



24:00 就寝

夕食後は家事や勉強のほか、好きなことをして過ごします



課題の勉強のほか、サークルの部長も務めているので、忙しい毎日をおくっています。女の子らしいファッションが好き。1週間に2、3回は離れて暮らす両親や祖父母と電話で話してリラックスしています。

自宅 or 一人暮らし？

大学の近くでアパート暮らし



石川 圭菜さん

国際交流

イリノイ大学(アメリカ)、全北大学(韓国)、チェンマイ大学(タイ)などの海外の大学と協定を結んでおり、アメリカの大学教員を招いて授業や講演会を開催するなど、海外の医療を学び、視野を広げるための取り組みを行っています。

学術協定締結校



学生自治会

大学生活において、学業だけでなく学外活動も重要です。私たちは大学と協力して、学生が充実したキャンパスライフを送るために、学長や先生と授業や施設環境の改善にむけて話し合う座談会、新入生歓迎会や大学祭でのイベントの企画・実施など、学生の声を大学側に届ける活動をしています。

また、自治会では学生同士で授業の受け方や、サークルの紹介、アルバイトの状況、実習の体験談等を情報交換できる場を提供しています。勉強の相談やアドバイスをすることで、異学年交流を推進し、学生同士で成長を促進するための支援を行っています。

私たちは、学生みんなのキャンパスライフがより豊かになるよう、学生の代表として頑張っています。ぜひ皆さんにも、私たちが行っている活動や大学生活の魅力を知ってもらい、一緒に楽しい大学生活を送りましょう。



学生自治会メンバー



学長との座談会



新入生歓迎会

学生自治会は学生主体で運営されており、大学生活をより充実させるための様々な活動を行っています。



サークル紹介 2023年度より、新しいサークルも立ち上がっています。

■ バレーボールサークル

今まではコロナ禍でなかなか活動ができていませんでしたが今年からは積極的に活動していきます！先輩後輩、学年を超えて仲良く、健康的に、バレーボールを通して交流していきましょう！皆さんのご入学とご参加を待っています！！



■ バドミントンサークル

バドミントンサークルでは、昨年まで新型コロナウイルスの影響により思うように活動ができていませんでしたが、2023年度から週1回程度を目安に活動していきたいと考えています。未経験者も大歓迎です！一緒に体を動かして楽しみましょう！



■ 華サークル

私たちは季節や行事に合わせたフラワーアレンジメントを行い、学内を華やかにする活動を行っています。活動回数は少ないですが楽しく活動しています。興味がある方はぜひ一緒に活動しましょう!! どなたでも大歓迎です！



@HANA.IPNU

■ 災害ボランティア・サークルふたば

災害ボランティア・サークルふたばは東日本大震災をきっかけに設立しました。被災地の方々への支援と災害に強い町づくりを目指し、災害に備えたキャンプや地域の避難訓練への参加を中心として活動しています。



■ 看護大子育て応援隊ひよっこ

かほく市子ども総合センターや子ども食堂、子育てイベントへの参加など様々な子育て支援活動に取り組んでいます。地域に出るとたくさんの方々と交流ができます。無邪気な子どもたちから力ももらいながら、楽しく活動しましょう。



@IPNU_CHILD_SUPPORTERS

■ コミュニティーサークル桜梅

桜梅では、主にかんを体験した子どもやその兄弟、親との交流をしています。座学のみでは感じることが出来ない気づきや、子どもたちからたくさんのパワーをもらえるとても貴重で楽しい時間を過ごしています！県内の他の大学とも連携・協働しながら活動しているので、様々な情報交換もできて有意義です。



@KOUMECIRCLE2023

PICKUP

地域ケア総合センターの取り組み

石川県の皆さんの健康・福祉の向上、行政課題の解決に資することを旨として、さまざまな取り組みを行っています。

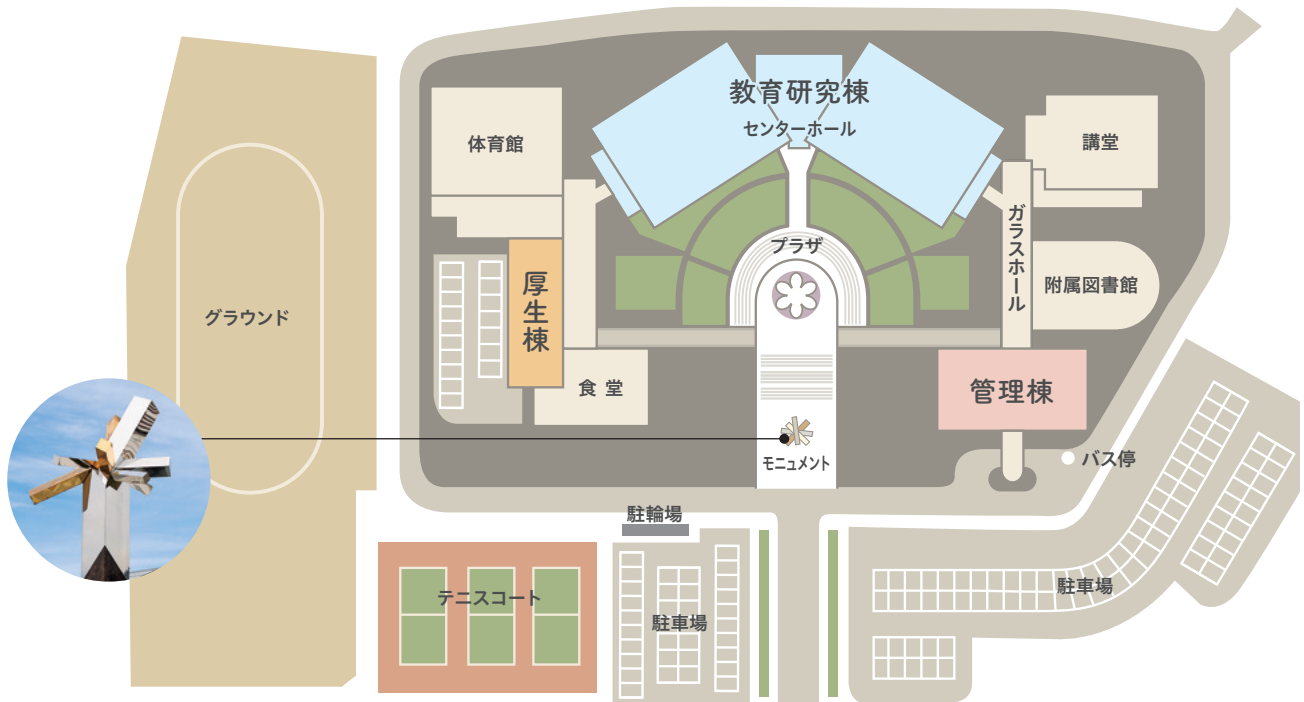


能登町で開催されている「猿鬼歩こう走ろう健康大会」での健康チェック



本学周辺で行った歩く運動「スマートウォーキング」の様子

潮風が香る、丘陵のキャンパス。碧い海と緑に囲まれたのびやかな環境です。



教育研究棟

講義室、演習室、研究室などがある4階建ての建物で、学びの中心です。

[1F-2F(学習ゾーン)]

- ・講義室
- ・情報処理演習室
- ・語学演習室
- ・人間機能・病態学実験室
- ・看護学実習室
- ・看護スキル・ラボ

[3F-4F(研究ゾーン)]

- ・演習室
- ・教員研究室
- ・自習室
- ・大学院生室



センターホール



講義室

192席を備えた学習のメイン施設です。



基礎看護学実習室

看護の基礎となる技術や看護師としての基本的な態度を学びます。



看護スキル・ラボ

シミュレーション人形や医療機器などを用い、診察や治療、生活支援における技術を習得します。



情報処理演習室

最新機器を備え、IT化が進む医療現場での情報処理能力を養います。



地域・在宅・精神看護学実習室

浴室やベッド、トイレ等の居住スペースを備え、在宅看護の実践技術を習得します。



助産学実習室

妊婦、産婦、および出産後の女性のケアについて、トレーニングを積みまます。



人間機能・病態学実験室

疾病の成り立ちについて実習を通して深めます。



厚生棟

食堂や売店、サークル室など、学生生活を充実させるための設備があります。校舎西側は、広大なグラウンド、トレーニングジム完備の体育館、3面の屋外テニスコートが集まるアクティブゾーンです。

- [1F]
- ・食堂
 - ・売店
 - ・談話室
 - ・進路情報コーナー
 - ・ラーニングcommons

- [2F]
- ・和室
 - ・サークル室
 - ・シャワー室



体育館



トレーニングジム

食堂

ガラス張りの明るい食堂はキャンパスのリラックス空間です。日替わりランチ450円や丼400円が人気です。



売店

ラーニングcommons

食堂の一角にあり、パソコンも設置。自習やグループ学習に利用されています。



講堂

ステージと450の客席を備え、式典や講演会、ミニコンサートなどが行われています。



附属図書館

約6万冊の蔵書を誇る、大学の頭脳にふさわしい充実した図書館。看護の専門書や雑誌に加え、一般教養や語学関連の書籍も多く、地域の看護職者や県民に対する情報提供も行っています。館内には集中して自習できる「がんばんルーム」を設置しています。 ※Wi-Fiを利用できます。



がんばんルーム(自由学習室)

ガラスホール

管理棟と教育研究棟をつなぐ、光がふりそそぐ明るいホール。



管理棟

教務学生課では、教務に関することおよび学生の生活全般の支援や福利厚生などを担当しています。学生生活や健康に関する相談、カウンセリングに利用できる施設や、公開講座・研究会などが行われる研修室があります。

- [GF]
- ・事務局(教務学生課・総務課)
 - ・地域ケア総合センター

- [1F]
- ・保健室
 - ・学生相談室
 - ・研修室
 - ・看護キャリア支援センター



バス停

JR高松駅と看護大を結ぶ市営バスが運行されています。

卒業後の進路

国家試験の合格状況

区分	卒業生	受験者数	合格者数	合格率	
				本学	全国(新卒のみ)
看護師	79名	79名	79名	100.0%	95.5%
保健師	79名	79名	78名	98.7%	96.8%

卒業生の進路状況

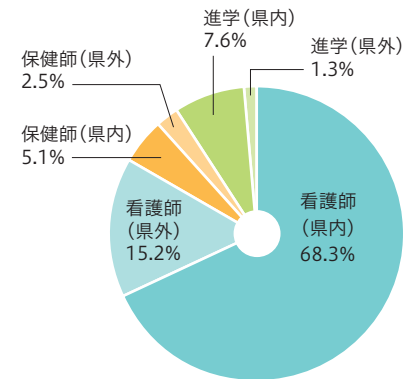
令和5年3月31日現在の就職・進学状況は次のとおりです。

〈県内就職内定・進学先〉

看護師 石川県立中央病院 (11名)、金沢大学附属病院 (22名)、金沢医科大学病院 (2名)、JCHO金沢病院 (5名)、金沢赤十字病院 (1名)、金沢医療センター (4名)、公立宇出津総合病院 (1名)、市立輪島病院 (2名)、珠洲市総合病院 (2名)、金沢脳神経外科病院 (1名)

保健師 金沢市 (2名)、珠洲市 (1名)、津幡町 (1名)

進学 石川県立看護大学大学院 (3名)、金沢大学大学院 (3名)



〈県外就職内定・進学先〉

看護師 名古屋徳洲会総合病院 (1名)、トヨタ記念病院 (1名)、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター (1名)、東京医科歯科大学病院 (1名)、板橋中央総合病院 (1名)、淀川キリスト教病院 (1名)、関西医科大学附属病院 (1名)、神戸市民病院機構 (1名)、兵庫県立こども病院 (1名)、明和病院 (1名)

保健師 富山県 (1名)、成仁病院 (東京都) (1名)

進学 昭和大学助産学専攻科 (1名)

過去3年間の進路状況

令和2年度～令和4年度の就職・進学状況は次のとおりです。

〈県内就職・進学先〉

看護師 石川県立中央病院、金沢大学附属病院、国立病院機構金沢医療センター、JCHO金沢病院 (旧金沢社会保険病院)、公立能登総合病院、公立穴水総合病院、公立宇出津総合病院、金沢赤十字病院、芳珠記念病院、白山石川医療企業団、金沢市立病院、金沢医科大学病院、国立病院機構医王病院、金沢脳神経外科病院、能美市立病院、市立輪島病院、珠洲市総合病院、公立羽咋病院、恵寿総合病院

保健師 かほく市、珠洲市、金沢市、津幡町、能登町、志賀町

進学 石川県立看護大学大学院、金沢大学大学院、金沢大学教育学部養護教諭特別別科

〈県外就職・進学先〉

看護師 舟山病院、富山大学附属病院、砺波総合病院、富山県赤十字病院、金沢医科大学氷見市民病院、富山西総合病院、福井県立病院、立川総合病院、国立病院機構静岡医療センター、静岡徳洲会病院、トヨタ記念病院、愛知県立医科大学病院、名古屋徳洲会病院、JA愛知厚生連豊田厚生病院、岐阜県総合医療センター (県立岐阜病院)、信州大学医学部附属病院、長野諏訪赤十字病院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、白報会王子病院 (北区)、東京医科歯科大学病院、板橋中央総合病院、東京医科大学附属八王子医療センター、吉祥寺病院、医療法人社団福寿会、セコム訪問介護ステーション、上尾中央総合病院、湘南鎌倉総合病院、横須賀クリニック、京都桂病院、淀川キリスト教病院、関西医科大学附属病院、JCHO大和郡山病院、兵庫県立こども病院、神戸市立医療センター中央市民病院、地方独立行政法人神戸市民病院機構、明和病院

保健師 福井市、成仁病院、富山県、橿原市

進学 茨城県立医療大学助産学専攻科、昭和大学助産学専攻科

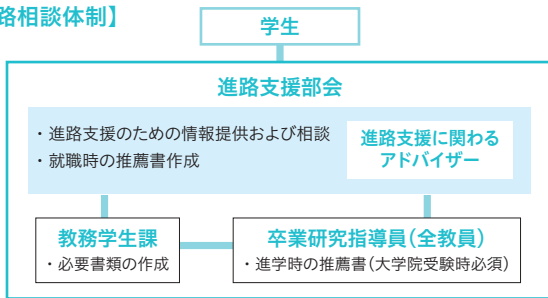
学生サポート

■進路支援体制と実績

学生が自主的・積極的に進路に関わる情報を収集し、自己の目的が実現できる職場・進学先を選定することができるように支援します。



【進路相談体制】



【進路支援に関わるアドバイザー】

より充実した一貫性のある支援体制を提供するために、クラス担任を含む数名のアドバイザーで支援します。これらの進路アドバイザーは、看護師・保健師職の就職、助産師・養護教諭・大学院等の進学および国家試験の学習支援等を行います。学生は、主体的に進路アドバイザーの助言を求め、将来の進路について自己決定します。

【進路の手引き】

就職や進学に向けた活動に役立つガイドブックを配布し、主体的な進路決定を支援します。

【進路情報コーナー】

県内外の求人情報をファイリングしたコーナーがあり、自由に閲覧できます。

■学生支援

1. 修学に関する支援

●修学相談

担任制を導入し、修学を含め学生生活全般における個別相談に対応します。

●異学年との交流会

定期試験や看護学実習、就職活動等、学生生活のさまざまな体験について先輩が後輩に伝えてくれます。

●オリジナル学習教材

自主的に学習を進めることを目的とした本学オリジナルのDVD教材を提供しています。その他、附属図書館には約330タイトルのDVD教材があり、自由に視聴することが可能です。

2. 学生生活に関する支援

●学習支援セミナー

学年別のセミナーで勉強に必要な情報提供を行っています。

●学生相談室

学生の悩みについて一緒に考えていく場所です。家族からの相談も受け付けています。一人で静かに過ごしたいときや、リラックスしたいときにも利用できます。

●ほっとルーム

外部の専門家によるカウンセリングの機会を定期的に設けています。

●保健室

健康に関する情報を発信するだけでなく、健康相談の窓口として健康増進、疾病予防をすすめています。急な発病や事故への応急処置にも迅速に対応します。

3. 学費等に関する支援

●授業料減免制度(大学院含む)

経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料が減免されることがあります。

●奨学金制度

日本学生支援機構奨学金(大学院含む)、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。

●後援会助成制度

サークル活動費や臨地実習における交通費について、後援会からの助成制度があります。

●学生居住助成制度

かほく市内の賃貸住宅に居住している学生に対し、かほく市からの助成制度があります。

●その他

賃貸住宅情報に関して、談話室掲示板でお知らせしています。



さくら会(石川県立看護大学同窓会)

さくら会は看護学部看護学科の卒業者を正会員として、会員相互の親睦をはかり、社会的発展に資し、併せて本大学の発展に寄与することを目的に2006年に設立されました。主な活動として同窓生による在学生の就職・進学についての支援、会報誌「さくら」の発行等を行っています。



年間6万円の
家賃助成!

かほく市学生居住助成金制度

かほく市内のアパートでひとり暮らしをする学生に年間6万円の家賃を助成する制度があります(かほく市への住民票の異動が必要です)。

かほく市



キャンパスカレンダー

■入学式

■ガイダンス

■健康診断

■授業開始

■履修登録受付

■フィールド実習

■試験

■授業開始

■履修登録受付

■秋のオープンキャンパス

■看大祭

■卒業研究発表会

■試験

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

■開学記念日(5月29日)

■夏のオープンキャンパス

■海外看護研修

■卒業式・学位授与式

夏季休業

冬季休業

春季休業

教員紹介

看護専門領域

健康科学講座

人間の生命現象や身体の構造・機能と心身の健康の保持・増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みに関する理論と知識、技術を科学的根拠に基づいて系統的に学習します。

■薬理・生化学

教授 平居 貴生

■病理病態学

教授 今井 美和

■解剖・生理学

准教授 市丸 徹

■慢性期医学

教授 岩佐 和夫

■保健学

教授 今井 秀樹

基礎看護学講座

「看護とはなにか」という看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術、および看護職者として必要な態度について学習します。

■基礎看護学

教授 石川 倫子

准教授 寺井梨恵子

講師 南條 裕子

講師 田村 幸恵

講師 石井 和美

助教 中嶋 知世

助教 瀬戸 清華

助教 千田明日香

母性・小児看護学講座

ライフサイクルのうち、妊娠・分娩・出産から思春期にわたる母子とその家族の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■母性看護学

教授 濱 耕子

教授 亀田 幸枝

教授 米田 昌代

講師 曾山 小織

助教 桶作 梢

助教 河合 美佳

助教 野沢 ゆり乃

■小児看護学

教授 戸部 浩美

講師 千原 裕香

助教 後藤 亜希

助手 西 真理子

成人・老年看護学講座

ライフサイクルのうち、成人期から老年期にわたる対象の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■成人看護学

教授 紺家千津子

教授 臺 美佐子

教授 峰松 健夫

准教授 松本 勝

准教授 松本 智里

講師 大西 陽子

講師 今方 裕子

助教 瀧澤 理徳

助教 額 奈々

■老年看護学

准教授 中道 淳子

講師 大橋 史弥

助教 近藤 考朗

臨時助手 宮本菜々恵

地域・在宅・精神看護学講座

地域で生活する個人・家族・特定集団・地域住民全体を対象とした地域看護の特徴を踏まえ、活動の場(学校、職場、在宅、地域全体)とその対象の特性に応じた看護援助、およびライフサイクル各期のメンタルヘルスの課題や精神的な健康問題を持つ対象への看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■地域看護学

教授 塚田 久恵

教授 米澤 洋美

准教授 金子 紀子

助教 室野奈緒子

助教 嶋 雅奈恵

■在宅看護学

教授 桜井志保美

講師 日高未希恵

助教 山路 朋子

助手 牛村 春奈

■精神看護学

教授 美濃由紀子

講師 大江 真吾

助教 川俣 文乃

助教 高濱 圭子

人間科学領域

人間と人々が生活する社会・環境について理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会でも活躍できる基礎能力と豊かな幅広い人間形成を目指し、看護学を学ぶ基盤を築きます。

人間形成系群

■健康体力科学

教授 垣花 渉

人文科学系群

■哲学

講師 中嶋 優太

■心理学

准教授 松田 幸久

自然科学系群

■人間工学

教授 小林 宏光

国際・情報科学系群

■情報科学

講師 佐能 唯

■英語

講師 工藤 義信

地域ケア総合センター

地域に開かれた大学の総合窓口として、県民の健康・福祉の向上、行政課題の解決に資する活動を実施しています。

センター長 塚田 久恵

看護キャリア支援センター

看護職者のキャリア形成を支援する中核拠点として、熟練した看護技術と知識により水準の高い看護を実践できる優れた看護職者を養成します。

センター長 紺家千津子

特任准教授 池田富三香

特任講師 石井 光子

入試情報

入学金および授業料など

令和6年度 学部入試情報

募集人員	学部学科 看護学部 看護学科	入学定員 80名	一般選抜		学校推薦型選抜 30名	社会人選抜 若干名
			前期日程 40名	後期日程 10名		

※出願期間、入学試験日程等の詳細は、入学者選抜要項をご覧ください。



試験内容

一般選抜	前期日程：試験科目 4教科5科目又は4教科6科目	後期日程：試験科目 4教科4科目又は4教科5科目	学校推薦型・社会人選抜
大学入学 共通テスト	国語 「国語」(近代以降の文章、古文) 数学 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」 「情報関係基礎」から1科目選択 理科 「物理」、「化学」、「生物」から1科目(※)又は 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から 2科目選択 外国語 「英語」	国語 「国語」(近代以降の文章、古文) 数学 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 地理歴史 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」 公民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 理科 「物理」、「化学」、「生物」 又は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目選択 外国語 「英語」	小論文・面接 および 活動報告書
個別学力検査等	小論文および面接	小論文および面接	

※いずれも第2解答科目は、合否判定に使用しない

令和5年度 入試結果

試験区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	競争率	
一般選抜	前期日程	40	91	82	44	42 (40)	1.9倍
	後期日程	10	217	64	14	11 (11)	4.6倍
学校推薦型選抜	30	47	47	30	30 (27)	1.6倍	
社会人選抜	若干名	0	0	0	0 (0)	—	
合計	80	355	193	88	83 (78)	2.2倍	

()の数字は内数であり女性の数を示す

学部入学者の選抜については、その詳細を学生募集要項により必ず確認してください。



本学教務学生課窓口以外に
WEBおよびテレメールから請求できます。

本学に入学を志願する者で、障害を有するなど、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学教務学生課まで連絡し、相談してください。

(お問い合わせ先) 事務局教務学生課 TEL 076-281-8302 FAX 076-281-8309 E-mail : nyushi@ishikawa-nu.ac.jp

入学金および授業料など

入学検定手数料		17,000円	
入学手数料	石川県内者	282,000円	入学前年の4月1日から引き続き石川県内に住民票上の住所を有する者
	その他	423,000円	上記以外の者
授業料		年額535,800円	年2回分割納付
	前期納付期限	4月15日(※)	267,900円
	後期納付期限	10月30日	267,900円

(※) 入学初年度のみ5月30日 令和5年4月1日現在

※経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料を減免されることがあります。

奨学金

日本学生支援機構奨学金、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。詳細は本学WEBでご確認ください。

生きる力を看る、とことん護る、 そして探究する力を看護に活かす

看護学は、人々が幸せに命を全うすることを科学的に支援する学問です。本学に集う学生たちには、看護学の科学的基盤を盤石にしながら、命を尊び人々に固有な生活の質を大切にする豊かな人間性を自ら醸成して欲しいと考えています。

本学は、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護師、保健師、助産師、看護学研究者の育成を目指しています。そして、地域の課題にしっかりと向き合うことが、延いては世界の課題解決に繋がるグローバルな視点を涵養します。すなわち、保健・医療・福祉の現在から未来、地域から世界を回遊するような四次元的な学びを体感して欲しいのです。

今、科学技術の世界は激変のときです。たとえば、人工知能やロボティクスなどの活用は様々な領域で進んでいます。もちろん、保健、医療、福祉の分野でも例外ではありません。しかし、そのようなときだからこそ、科学が万能ではないことも理解しなければなりません。私たち看護学の領域はもともとそのような性格を持っています。人それぞれがどのように生きていきたいかという最重要の価値観に、私たち専門家が向き合ってさまざまな課題解決に努力します。そのためには私たち一人ひとりの人間性が極めて重要です。それぞれの感性と創造力を研ぎ澄まして、私たちは人々の健康と福祉に関する難題に挑戦し続けたいと思います。

大学教育では既に分かっている知識や技術を伝承することよりも、まだ分からないことを探究する力や答えのない課題を問い続ける力を身につけることを重要視します。なぜなら、それが未来を創り出す原動力になるからです。この広々とした穏やかな“かほく”の地で、知的な包容力をたっぷり身に付けませんか。そのための支援に、私たち教職員は全力を尽くします。

最後になりますが、令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類へ変更となり、「入院勧告」や「行動制限」といった強い措置がなくなりました。今までできなかったサークル活動、ボランティア、海外研修など、大学生活を思う存分楽しんでください。



Message

学長 真田 弘美
Sanada Hiromi
(東京大学名誉教授)

Profile

石川県金沢市出身
聖路加看護大学卒業 医学博士
米国イリノイ大学大学院留学研修
東京大学健康科学・看護学専攻長、学科長、
グローバルナースセンター センター長を
経て2022年4月より現職
元日本看護科学学会理事、元日本褥瘡学
会理事、元日本創傷・オストミー・失禁看護
管理学会理事、元日本看護協会副会長

Educational Philosophy

教育理念

人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性ととともに、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者の育成を目指します。

教育目標

1. 豊かな人間性と倫理観を備えた人材の育成
2. 看護学に求められる社会的使命を遂行し得る人材の育成
3. 調整・管理能力を有する人材の育成
4. 国際社会でも活躍できる人材の育成
5. 将来の看護リーダーの役割を担う人材の育成

アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

看護とは、「様々な健康レベルの人々が、その人らしく生活できるよう援助する仕事」です。

そのためには、専門的な知識・技術はもちろん、命を大切にする心や人間としての豊かさが求められます。

本学では以下の資質を有する優秀で意欲ある人材を広く求めます。

1. 大学で学ぶ上で必要とされる基礎学力を身につけている。
2. 人間や生命に関心をもち、保健・医療・福祉分野で活躍・貢献したいという目的意識を持っている。
3. 周囲の人と協力して物事を進めることができる。
4. 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを表現できる。
5. 自己学習・自己啓発を継続する意欲がある。

カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

本学では、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる知識・技術などを修得できるように、人間科学領域の科目と看護専門領域の科目を体系的に編成しています。教育内容、教育方法、教育評価について以下のように定めています。

教育内容

学生が大学での学修に適応するための科目を初年次に配置する。加えて、人間科学・健康科学・看護学の科目間の連携を図り、それらを統合して学べるように科目を配置する。

看護専門領域に「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の科目を配置する。また、人間の成長・発達、健康の維持増進から終末に至る健康問題を科学的に評価し、生活・療養の場に応じた看護の必要性を学べるように設定する。

さらに、様々な状況に対応できる能力、多職種と連携・協働しながら看護の専門性を発揮できる能力、将来を切り開いていく能力を統合・発展させるための科目を段階的に学べるように設定する。

教育方法

幅広く統合的に看護を学ぶことができるよう、積極的に人々の生活の場に出向いたり、アクティブ・ラーニング、異学年交流等を活用した講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を行う。

個々の学習深度や能力に応じた指導を行うため、個別学習やレポート課題を課し、フィードバックを行う。

学生のより積極的な学習ニーズに応えるため、外部の客観的評価試験や外部の開講科目(放送大学、シテカレッジ等)を活用する。

学年進行に沿って、学修を統合的に積み重ねることができるよう履修指導を行う。

教育評価

各科目の学習目標の達成度を評価し、その基準は授業計画に示す。加えて、本学の履修規程・学則に基づいて総合的に評価する。

ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

教育理念を基に本学の教育課程に沿って研鑽に努め、指定する卒業単位を修得することで、下記の能力・資質を修得・涵養し、それらを総合的に活用できる人材を養成します。

1. 看護の基盤となる豊かな人間性や倫理観と教養を身につけている。
2. 看護職として専門分野における学問内容の知識・技術を修得している。
3. 人間の身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、的確な判断ができる。
4. 人々の健康維持と増進、予防、また健康障害からの回復過程等、全ての健康段階を連続的に捉え、生活に根ざした支援の必要性を理解できる。
5. リーダーシップを身につけ、自ら多職種と連携・協働することができる。
6. 国際化及び社会の医療ニーズの変化に対応し、生涯を通して自己を高めることができる。



ACCESS



■ 公共の交通機関で

- ◎ JR高松駅から市営バスに乗り「看護大学・看護大学前」下車／約5分
- ◎ JR金沢駅からIRいしかわ鉄道・JR七尾線で、高松駅下車／約30分
- ◎ JR七尾駅から七尾線で高松駅下車／約50分

■ 車で

- ◎ 金沢森本ICからのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約25分
- ◎ 小松空港から北陸自動車道小松ICへ、
金沢森本ICで降り、のと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間
- ◎ のと里山空港からのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間



■ 看護学部看護学科

〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地

TEL 076-281-8300(代)

FAX 076-281-8319

E-mail : office@ishikawa-nu.ac.jp

<https://www.ishikawa-nu.ac.jp>

